

「タスクフォース2050」の設置について
～新たな「国土のグランドデザイン」の構築に向けて～

平成25年10月
国土政策局

1 趣旨

国土形成計画（平成20（2008）年閣議決定）策定後の、国土を巡る大きな状況の変化や厳しい現状を受け止めつつ、国民の将来への不安感を払拭するため、今後の国土・地域づくりの指針となる中長期（概ね2050年）を見据えたグランドデザインを構築することとしている。この新たな「国土のグランドデザイン」の構築に当たり、省内関係各局若手職員による「タスクフォース2050」を設置する。

2 「タスクフォース2050」の任務

新たな「国土のグランドデザイン」の構築に当たり、
*「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」*（吉田松陰）
との考え方にに基づき、施策・プロジェクトのアイデア出し等を行う。

3 メンバー

大臣官房審議官（国土政策局担当）を座長とし、省内関係各局若手職員により構成する。

4 スケジュール

平成25年10月 検討着手

平成26年 春頃 新たな「国土のグランドデザイン（ver.1.0）」の構築